

各位

上場会社名 株式会社ティラド
代表者 代表取締役 社長執行役員 宮崎 富夫
(コード番号:7236 東証 プライム)
問合せ先責任者 取締役 常務執行役員 金井 典夫
(TEL 03-3373-1101)

剰余金の配当(増配)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2022年6月28日開催予定の第120期定時株主総会に「剰余金の配当(増配)」について付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。
また、「新中期経営計画(2022年度～2025年度)における株主還元の方針」についても併せて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当(増配)

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年5月17日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	120円00銭	50円00銭	—
配当金の総額	784百万円	—	—
効力発生日	2022年6月29日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

(参考)年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期	期末	年間
当期実績 (2022年3月期)	40円00銭	120円00銭	160円00銭
前期実績 (2021年3月期)	—	—	—

(2) 理由

当社は株主の皆様に対する利益還元を最重要政策として位置付けており、企業体質の改善と経営基盤の強化を図りながら、株主の皆様に対し業績に裏付けられた適正な成果の配分を行ってまいりました。

当期の期末配当につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益が、2021年5月17日公表の予測値を上回ったこと、前期無配であったこと、ならびに配当性向(連結)30%以上を確保するため、1株につき120円00銭(2021年5月17日公表の配当予測より、70円00銭の増配)とさせていただくことといたしました。

2. 新中期経営計画における株主還元の方針

新中期経営計画(2022年度～2025年度)において、財務の健全性維持及び成長投資を実施しながら、自社株式購入を四半期毎の業績を勘案の上、機動的に実施し、配当性向(連結)30%以上、総還元性向90%以上を目指して、株主還元を強化することを決議いたしました。なお、新中期経営計画の概要につきましては、株主総会招集通知発送日にあわせて、当社ホームページ(URL <http://www.trad.co.jp>)において、公開の予定です。

以上